

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が、生活する空間において適切に確保されているか	○			定員15名(高齢者と障がい者もあわせて)に対し、必要とされる総面積、空間とも確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			国の基準を満たした職員数、資格保有者を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			課題と改善策の検討について、申し送りノートなどを通してどの職員にも把握できるようにしている。
	5	保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ、施設内掲示等で公開しているか	○			野尻医院のホームページにて掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員会を設置していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			約6か月に一度、モニタリングをとおして子どもと保護者のニーズや課題をくみ取るようにし、サービス計画に反映できるよう努めている。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			レクリエーションや行事など、高齢者や学童との関わりも含めながら、日々職員同士で話し合い、行っている。
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		一人ひとりの細かな設定が行えない場合がある。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	14	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			始業前にてまり内での業務、役割分担など確認してから支援に入っている。
	15	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後に打合せの時間を設定することが難しいので、申し送りノートにて共有している。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児童発達支援管理責任者が出席している。
	20	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			南越特別支援学校とは年間行事や送迎バスの到着時刻などを文書によって把握し、必要に応じて連携を図るようにしている。
	21	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	主治医や他サービス事業所などとは、主に保護者をおとしての連絡体制となってしまうている。今後直接連絡する体制を整えていくか、検討していく。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて対応している。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			要望があった場合、対応している。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			当事業所にて放課後児童クラブを実施しており、交流する機会がある。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		日程調整が難しく、参加できない場合がある。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、必要に応じて保護者に対して支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応マニュアルに沿って対応している。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報等の発行は行っていないが、施設入口に月ごとの行事予定を示したり、活動の様子を写真を貼りだして掲示することで発信している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	個人情報に十分注意しているか	○			
	34	視覚障害や聴覚障害などの障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚・聴覚障害のある子どもや保護者のご利用は、現在ない。多国籍の言語の保護者には、翻訳アプリや学校の通訳さんの協力を得ながら対応している。
	35	地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		周知ができていないので、対応を検討してく。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			